



至誠

勝田第三中学校 学校だより 第23号
令和6年12月4日(水)発行
文責:校長 川上徹行



勝田三中HP

先生たちの学び「職員研修、校内研究」！！

今年もあっという間に12月、師走となりました。保護者の皆様も、ご多用の日々を過ごされていると推測いたします。3年生は、主に私立高等学校受験に向けて準備を進めており、本日から日立工業専修学校の入学試験も始まりました。2,1年生も「文武両道」、「文武不岐」の通り、学習に部活動、その他に精一杯励んでおります。そんな中、私たち教職員も、究極的な職責である、生徒一人一人を伸ばす、つまり人間としての成長・発達を促すために、資質能力の向上に努めております。そのために教職員自身の自己研修はもちろん、定例の職員研修や校内研究テーマ「探究的な学びを通じた学力向上」に基づいて、職員相互の授業参観と研究協議を継続して行っております。生徒の皆さんの可能性を引き出すためにも、豊かな学びの展開は必須です。これからも生徒の皆さんの頑張り負けぬよう、私たち教職員も学び続けてスキルアップに努めていきます。



【先生たちの研修の様子】



【↑ 相互授業参観2回目 M先生とAET先生の英語】

【カウンセリングアドバイザーと生徒支援の研修 ↓】



【↑ 相互授業参観後の研究協議の様子】

【訪問(12/3)での授業公開「1-4 道徳」 ↓】



自律的な学習者（自分自身の学びを振り返り、自ら設定した目標に向け必要な学習内容や方法を決定し、学び続ける学習者）となれるよう、**教授スタイル**は教師主導だけでなく「自己教育・自主管理型」も、**学習スタイル**は「問題解決型」の学び（1時間単位）を基本として「課題解決型」（1単元を通して、複数教科を合わせて）の学びも加えて、一人一人に応じた支援、援助をしていきます。

子供たちの健やかな成長のために、今後も保護者並びに関係者の皆様の応援やサポートを、よろしく願いたします。